

## 平成22年度 第2回 機械工業振興補助事業審査・評価委員会 議事要旨

開催日時:平成22年12月20日(月) 10:00~12:00

開催場所:財団法人 JKA 4A・B会議室

出席者:大山永昭(委員長)、市江正彦、岡 俊子、金子 聡、鴨志田 晃、  
高千穂 安長、中原秀樹、野坂雅一(五十音順・敬称略)

事務局:笹部俊雄、平柳 豊、竹内紀文、浅倉信行、池田 稔、佐藤弘和

### [審議結果]

- ・ 補助事業審査体制及び審査の流れ(案)並びに補助事業評価体制及び評価の流れ(案)は、原案通り承認された。
- ・ 審査・評価マニュアルは、「2. 審査方法」について委員長一任で一部修正。
- ・ 今後の委員会の開催は、1月28日、2月18日、3月16日(いずれも非公開)。次回審議事項は、簡易審査案件の審査及び審査手続きについてチェックを行う予定。

### [意見概要]

- ・ 事業者が一部自己負担する補助事業の性格からいって、どう改善すれば良い事業になるのかという視点で審査することが重要ではないか。
- ・ 1月の委員会で審査手続きに関して意見交換を行い、改善すべき点があれば、修正すればよいのではないか。
- ・ 3回審査の委員会があるので2回に渡って審議する案件があっても良い。
- ・ 主査・副査は互いに補完するのではなく、独立して審査し、主査が最終報告して委員会で決定するということが良いのではないか。
- ・ 審査過程では、審査内容の履歴を残した方が良いのではないか。
- ・ 審査と評価で主査の役割を明確化するため、マニュアルにおいては「審査担当主査」「評価担当主査」としたらどうか。
- ・ 評価と審査は独立して行うというのが当初の理念なので、評価は独立で良いのではないか。

- ・ 評価について、事業があまり上手くいかなかった時に、その原因などをはっきり示し、今後に生かすことが大事である。

(意見は順不同)

\* 本議事要旨は、JKA事務局が作成